

曾爾検定 2013

～曾爾の川を見つめよう～

〈解答編〉

制作：2013 年度 4 年生

【問 1】 カワゲラ（幼虫）の色は、何色でしょうか。

正解は、②うす茶色です。

解説

カワゲラの幼虫は、川の底によくある茶色い落ち葉の色ににているため、鳥に食べられにくいです。きれいな溪流（けいりゅう）に多くいます。尾は2本です。



【問 2】 ナベブタムシは、水の何と言われているでしょう。

正解は、③水のカメムシです。

解説

なぜなら、ナベブタムシはカメムシ科だからです。人に害をあたえることもあります。砂がたまるような場所に住んでいます。

【問 3】 この幼虫は何の幼虫でしょう。

正解は、③ハグロトンボです。

解説

ハグロトンボの幼虫は、川などの石の裏にすんでいます。肉食性で、羽化後しばらくは水辺の林などに生息します。

また成虫は、川の中流や用水路などで6～10月ごろに見られます。ハグロトンボという名前以外にも、「お歯黒トンボ」、「神様とんぼ」とも呼ばれています。



(成虫)

【問4】この幼虫は何の幼虫でしょう。

正解は、②コオニヤンマです。

解説

コオニヤンマの幼虫は、葉の上にといたり、水辺にすんでいたりします。砂利にいるときは、すぐ分かりますが、落ち葉の上にいるときは分かりにくいです。

オニヤンマに似た大型のトンボです。



トンボの写真館より

(<http://www.jomon.ne.jp/~tomboy/index.html>)

【問5】鳥には、1年中日本にいる留鳥、夏だけ日本にいる夏鳥、冬だけ日本にいる冬鳥、この3種類があります。では、カワセミはどれでしょう。

正解は、③留鳥です。

解説

カワセミは、留鳥です。コバルトブルーのきれいな羽を持っていて、大きさはスズメくらいです。水面にくちばしからつつこみ、魚をとらえます。ツイーと、細い声で鳴きます。

【問6】オイカワは、「オイカワ」と言う名前以外にも呼ばれ方があります。次のうち、どれでしょう。

正解は、②「ハエ」です。

解説

産卵期（5～8月）に、オスはあざやかな青緑色と赤色の「婚姻（こんいん）色」があらわれます。川の中流～下流や湖沼などにすんでいて、雑食性で底生動物や付着藻類などを食べます。流れのゆるやかな平瀬を好みます。

【問7】セグロセキレイの羽の色は何色でしょう。

正解は、①黒と白です。

解説

セグロセキレイは「黒と白」ですが、キセキレイは「黒と黄色」です。

鳴き声は、「ビシュビシュ」です。



【問8】シマドジョウは何をえさにするでしょう。

正解は、②底生動物（カワゲラの幼虫など）です。

解説

シマドジョウは、スナドジョウ、トゲドジョウ、スナムグリなど、地方によっていろんな呼び方で呼ばれています。

体の側面に小判型の斑紋（はんもん）が一直線に並ぶのがとくちょうです。

【問9】シマヘビの色は黄褐色（黄色がかった茶色）ですが、黒いものもあります。この黒いものは「・・・ヘビ」とよぶでしょう。

正解は、②「カラスヘビ」です。

解説

シマヘビは、カエル、トカゲ、ネズミ、その他のヘビ類など、さまざまな動物を食べます。よく見かけるヘビの一つです。全長110～180cmです。

【問10】 次のうち、ダイサギの鳴き声はどれでしょう。

正解は、①「ゴアー」です。

解説

ダイサギは深い水の中に立って魚をとらえます。全長は約90cmで、日本で最大の白さぎです。

【問11】 アユは何を食べるでしょう。

正解は、①藻類（「も」の仲間）です。

解説

石の表面の「も」などをはぎとって食べます。

秋に川の中流～下流で産卵します。ふ化した稚魚（ちぎょ）は海に降り、翌年の春に川をさかのぼります。

【問12】 カワニナは、だれのエサになるでしょう。

正解は、②ゲンジボタル（幼虫）

解説

ゲンジボタルの幼虫は、水中でカワニナを食べます。カワニナは川、池、湖などにいます。